

1.技 術	1.3 生物処理による下廃水の処理
2.事 業 名	1.3.32 省エネ型新規 MBR 膜モジュールの実証研究(R1)
3.キーワード	MBR、省エネルギー、下水処理
4.目的	本事業は、新型散気管ならびにダブルデッキを適用した省エネ型新規膜モジュールについて実プラント規模の実証試験を行い、曝気空気量の低減を主体とした省エネ効果と、長期連続運転における安定性を確認し、MBR の更なる省エネ化を図ることを目的とする。
5.内容、成果	令和元年度は、ウォータープラザ北九州の MBR 設備に新型膜モジュールの設置工事を終了し、9 月中旬から馴養運転を開始した。さらに令和 2 年 2 月下旬には、MBR 設備から膜モジュールを吊り上げ、膜エレメントへの汚泥付着状況等の観察を行い、特に問題ないことを確認した。本実証実験を来年度も継続して実施し、長期運転における省エネ効果を検証する。
6.参照	本事業は、会員企業と共同で実施したものである。